




# Dell S2722DC モニター ユーザーズ ガイド

モデル : S2722DC  
規定モデル : S2722DCb



-  **注**：「注」は、コンピューターをよりよく使いこなすための重要な情報を表します。
-  **注意**：「注意」は指示に従わなければ、ハードウェアが故障する危険性、またはデータが消失する危険性を示しています。
-  **警告**：「警告」は物件損害、人的被害または死亡の危険性を表します。

**Copyright © 2021 Dell Inc. またはその子会社。複製を禁ず。** Dell、EMC、その他の商標は、Dell Inc. またはその子会社の商標です。USB Type-C<sup>®</sup> および USB-C<sup>®</sup> は USB Implementers Forum の登録商標です。その他の商標の所有権は各社にあります。

2021 - 09

Rev. A01

# 目次

安全指示	6
製品の特徴	7
パッケージの内容	7
製品の特徴	8
部品とコントロールの確認	9
正面図	9
側面図	10
背面図	10
底面図	11
解像度仕様	15
ビデオのサポートモード	15
事前設定ディスプレイモード	15
電氣的仕様	17
物理特性	18
環境特性	19
ピン割当	20
プラグアンドプレイ機能	21
ユニバーサルシリアルバス (USB) インターフェース	21
SuperSpeed USB 5 Gbps (USB3.2 Gen 1)	21
USB Type-C	21
USB Type-C コネクタ	22
USB 3.2 Gen 1 (5 Gbps) ダウンストリームコネクタ	22
USB ポート	23
LCD モニター品質とピクセルポリシー	23
エルゴノミクス	24
ディスプレイの取り扱いと移動	26



保守のガイドライン .....	27
モニターを洗淨する .....	27
<b>モニターのセットアップ .....</b>	<b>28</b>
スタンドのセットアップ .....	28
モニターを接続する .....	31
USB Type-C および電源ケーブルの接続 .....	31
HDMI ケーブルと電源ケーブルの接続（別売り） .....	32
ケーブルを調整する .....	32
モニターの電源をオンにする .....	33
ケンジントロック（別売り）を使ってモニターを固定 する .....	33
モニタースタンドを取り外す .....	34
VESA 壁取り付け（別売り） .....	34
<b>モニターの操作 .....</b>	<b>36</b>
モニターの電源をオンにする .....	36
前面パネルのコントロールを使う .....	36
正面パネルボタン .....	37
オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューの使用 .....	38
メニューシステムにアクセスする .....	38
OSD 警告メッセージ .....	50
最大解像度を設定する .....	54
傾き、旋回、垂直に伸ばす .....	55
傾き .....	55
スイベル .....	55
垂直に伸ばす .....	56
ディスプレイを回転させる .....	56
右回転 .....	57
左回転 .....	57



システムのディスプレイ回転設定の調整	58
<b>問題を解決する</b>	<b>59</b>
自己テスト	59
内蔵診断	60
よくある問題	61
製品特有の問題	64
ユニバーサル シリアルバス (USB) 特有の問題	66
スピーカー特有の問題	67
<b>付録</b>	<b>68</b>
米国連邦通信委員会 (FCC) 通告 (米国内のみ) および その他規制に関する情報	68
Dell へのお問い合わせ	68
エネルギーラベルおよび製品情報シートが記載された EU 製品データベース	68



# 安全指示

△ 注意：このマニュアルで指定された以外のコントロール、調整、または手順を使用すると、感電、電氣的障害、または機械的障害を招く結果となります。


- ・ 本製品は平坦な場所に置き、お取り扱いには十分注意してください。スクリーンは落としたり、ぶついたりすると破損しやすく、細心の取り扱いが必要です。
- ・ 本製品はお住まい地域の規準に従った電圧の AC 電源をお使いください。
- ・ 本製品は室温に維持してください。極端な温度環境では、ディスプレイの液晶に有害な影響を与える場合があります。
- ・ 本製品を激しく揺ったり、強い衝撃を与えたりしないでください。自動車のトランクに本製品を入れることなどが含まれます。
- ・ 本製品を長期間ご使用にならない場合は、電源コードを外してください。
- ・ 感電防止のために、カバーを外したり、本製品の内部に手を触れないようにしてください。



# 製品の特徴

## パッケージの内容

モニターには、以下の表に示すコンポーネントがすべて付属しています。不足しているコンポーネントがある場合は、Dell までお問い合わせください。詳細は、[Dell へのお問い合わせ](#)を参照してください。

 注：一部のアイテムはオプションで、モニターに付属していません。機能によっては、特定の国で使用できないものもあります。

 注：本製品に付属されていないスタンドを取り付ける場合は、そのスタンドのメーカーの指示に従って設定してください。

コンポーネント画像	コンポーネントの説明
	ディスプレイ
	スタンドライザー
	スタンドベース
	電源ケーブル（国により異なります）



	<p>USB Type-C - USB Type-C 3.2 Gen 1 ケーブル (ケーブルの長さ : 1.80 M)</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ クイック セットアップ ガイド</li> <li>・ 安全、環境および規制 情報</li> </ul>

## 製品の特徴

**Dell S2722DC** モニターにはアクティブマトリックス、薄膜トランジスター (TFT)、液晶ディスプレイ (LCD) および LED バックライトが搭載されています。モニターの機能は、以下のようになっています：

- ・ 68.47 cm (26.95 インチ) 表示可能領域 (対角で測定)。
- ・ 2560 x 1440 (16:9) 解像度、低解像度の場合全画面もサポートしています。
- ・ **最速モード\*** のとき、75 Hz というフレッシュレート、およびグレイ対グレイを 4 ms で高速応答する AMD FreeSync に対応。
- ・ sRGB の 99% の色域。
- ・ USB Type-C および HDMI でデジタル接続。
- ・ ビデオ信号やデータ信号を受信しながら、電力を互換機に供給するには (最大 65 W)、USB Type-C ケーブルを使用してください。
- ・ チルト、スイベル、ピボット、高さ調整機能付き。
- ・ デュアルスピーカー内蔵。
- ・ 取り外し可能なスタンドと VESA™ (ビデオエレクトロニクス規格協会) 100 mm 取り付け穴で柔軟な取付が可能。
- ・ 1 USB Type-C アップストリームポート (USB 3.2 Gen 1、5 Gbps) 、1 SuperSpeed USB 5 Gbps (USB 3.2 Gen 1) Type-A ダウンストリーム充電ポート、1 SuperSpeed USB 5 Gbps (USB 3.2 Gen 1) Type-A ダウンストリームポートを装備。
- ・ システムでサポートされている場合、プラグアンドプレイ機能。
- ・ オンスクリーンディスプレイ (OSD) 調整で、セットアップと画面の最適化が容易。





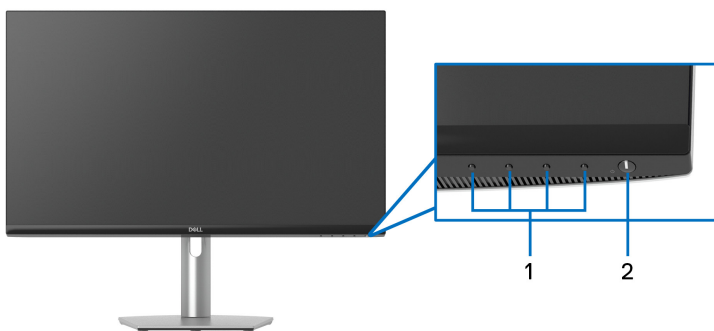
- ・ 電源ボタンと OSD ボタンをロックします。
- ・ セキュリティ ロック スロット。
- ・ スタンバイモード時で  $\leq 0.3$  W。
- ・ ちらつき防止画面と、ブルーライトの放出を最小限に留める ComfortView 機能により、見やすさが最適化されています。

⚠ **警告**：モニターから放出されるブルーライトを長時間見続けると、眼精疲労、デジタルアイを含め、目に影響を与えます。モニターが放出するブルーライトの量を低減するために、ComfortView 機能が搭載されています。

\* **最速モード**のとき、グレイ対グレイモードが 4 ms になり動きのブレが低減され映像の反応性が高くなります。ただし、画像に欠陥が目立つようになります。システムの設定や各々のユーザーのニーズもそれぞれ異なるため、弊社は適切な設定を見つけるために色々なモードをお試しになることをお勧めします。

## 部品とコントロールの確認

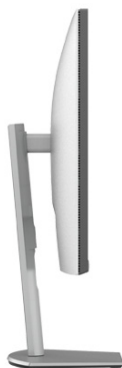
### 正面図



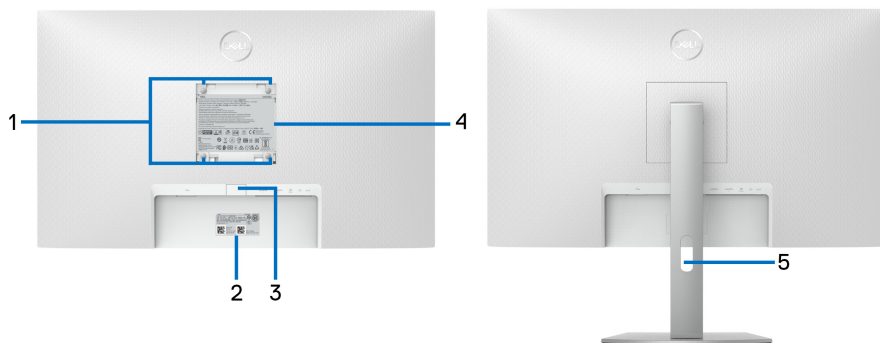
ラベル	説明	使用
1	機能ボタン	詳細は、 <a href="#">モニターの操作</a> を参照してください。
2	電源オン/オフボタン (LED インジケーター付き)	モニターをオン/オフにします。



## 側面図



## 背面図



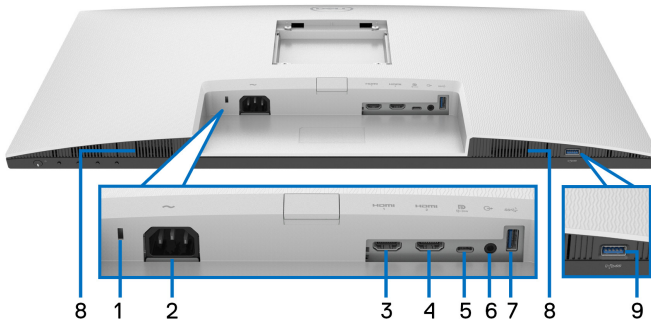
背面図（モニターのスタンド付き）

ラベル	説明	使用
1	VESA 取り付け穴（100 mm x 100 mm - 接続された VESA カバーの背面）	VESA 互換の壁取付キットを使う壁取付モニター（100 mm x 100 mm）。



2	バーコード、シリアル番号、サービスタグラベル	技術サポートを受けるには、Dell にお問い合わせください。サービスタグは、Dell 補修技術者がモニターに搭載されたハードウェアのコンポーネントを識別し、保証情報を知るために付けられた、コンポーネント毎に異なるアルファベットと数字による番号です。
3	スタンドリリースボタン	スタンドをモニターから外します。
4	規制ラベル	規制承認を表示します。
5	ケーブル管理スロット	ケーブルをスロットに通してケーブル類を整理するために使います。

## 底面図



モニタースタンドなし底面図

ラベル	説明	使用
1	セキュリティロックスロット	セキュリティロックでモニターを固定します（セキュリティロックは含まれません）。
2	電源コネクター	電源ケーブルを接続します（モニター付属）。
3	HDMI ポート (HDMI 1)	コンピューターに HDMI ケーブルを接続してください。
4	HDMI ポート (HDMI 2)	



5	USB Type-C アップストリームポート	<p>モニターに付いてきた USB Type-C ケーブルをモニターとコンピューターに接続してください。このポートは、USB パワーデリバリー、データと DisplayPort ビデオ信号に対応します。SuperSpeed USB 5 Gbps (USB 3.2 Gen 1) Type-C ポートは、75 Hz、PD 20 V/3.25 A、15 V/3 A、9 V/3 A、5 V/3 A で 2560 x 1440 の最大解像度を DP 1.2 代替モードで実現します。</p> <p><b>注：</b> USB Type-C は Windows 10 以前のバージョンではサポートされていません。</p>
6	出力ポート	<p>スピーカーに接続してください。</p> <p><b>注：</b> このポートはヘッドフォンには対応していません。</p>
7	SuperSpeed USB 5 Gbps (USB 3.2 Gen 1) Type-A ダウンストリームポート	<p>USB デバイスを接続します。</p> <p><b>注：</b> このポートを使用するには、モニター付属の USB Type-C ケーブルをモニターとコンピューターの USB Type-C アップストリームポートに接続します。</p>
8	スピーカー	オーディオ出力。
9	充電付き SuperSpeed USB 5 Gbps (USB 3.2 Gen 1) Type-A ダウンストリームポート	<p>USB デバイスを接続したり、デバイスを充電したりします。</p> <p><b>注：</b> このポートを使用するには、モニター付属の USB Type-C ケーブルをモニターとコンピューターの USB Type-C アップストリームポートに接続します。</p>

 **注：** お使いのコンピューターに USB Type-C ポートが装備されている場合は、USB Type-C から USB Type-A 変換ケーブル（別売り）を使ってモニターとコンピューターを接続してください。



## モニター仕様

モデル	S2722DC
スクリーンタイプ	有効マトリックス - TFT LCD
パネルテクノロジー	IPS
アスペクト比	16:9
表示可能画像	
対角 幅（有効エリア） 縦（有効エリア） 合計エリア	684.67 mm（26.95 インチ） 596.74 mm（23.49 インチ） 335.66 mm（13.21 インチ） 200302.79 mm <sup>2</sup> （310.47 インチ <sup>2</sup> ）
ピクセルピッチ	0.2331 x 0.2331 mm
ピクセル/インチ (PPI)	109
表示角度	
垂直 水平	178°（標準） 178°（標準）
ルミネンス出力	350 cd/m <sup>2</sup> （標準）
コントラスト比	1000 対 1（標準）
面板コーティング	正面偏光アンチグレア加工（ヘイズ 25%）
バックライト	白 LED エッジライト方式
応答時間	<p><b>通常モード</b>で 8 ms グレイ - グレイ</p> <p><b>高速モード</b>で 5 ms グレイ - グレイ</p> <p><b>最速モード*</b>で 4 ms グレイ - グレイ</p> <p>* <b>最速モード</b>のとき、グレイ対グレイモードが 4 ms になり動きのブレが低減され映像の反応性が高くなります。ただし、画像に欠陥が目立つようになります。システムの設定や各々のユーザーのニーズもそれぞれ異なるため、弊社は適切な設定を見つけるために色々なモードをお試しになることをお勧めします。</p>



色の深さ	16.7 百万色 (8 ビット)
色域	sRGB 99% (標準)
接続性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1x USB Type-C アップストリームポート (DisplayPort 1.2、最大 65 W のパワーデリバリーの代替モード) *</li> <li>・ 1x SuperSpeed USB 5 Gbps (USB 3.2 Gen 1) (2 A (最大) で BC1.2 充電)</li> <li>・ 1x SuperSpeed USB 5 Gbps (USB 3.2 Gen 1) ダウンストリームポート</li> <li>・ 2x HDMI ポートバージョン 1.4 (HDCP 1.4)</li> <li>・ 1x オーディオ出力ポート</li> </ul>
境界幅 (モニターの端からアクティブエリアまで)	
上	7.42 mm
左 / 右	7.43 mm/7.43 mm
下	21.55 mm
調整	
傾き	-5° ~ 21°
スイベル	-30° ~ 30°
ピボット	-90° ~ 90°
高さ調整スタンド	110 mm
内蔵スピーカー	2 x 3 W サウンド出力
Dell Display Manager 対応	簡単配列とその他の主要機能
セキュリティ	セキュリティ ロックスロット (ケーブルロックは別売りです)

\*DisplayPort および USB Type-C (DisplayPort 1.2 の代替モード) : HBR2/DisplayPort 1.2/DP オーディオに対応します。



## 解像度仕様

モデル	S2722DC
水平走査幅	30 kHz ~ 114 kHz (自動)
垂直走査幅	48 Hz ~ 75 Hz (自動)
事前設定の最高解像度	75 Hz で 2560 x 1440

## ビデオのサポートモード

モデル	S2722DC
ビデオ表示機能 (HDMI & USB Type-C 代替モード)	480p、480i、576p、576i、720p、1080i、1080p、QHD

## 事前設定ディスプレイ モード

### HDMI

ディスプレイ モード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	周波数 (MHz)	同期極 (水平 / 垂直)
720 x 400	31.47	70.08	28.32	-/+
VESA、640 x 480	31.50	60.00	25.20	-/-
VESA、640 x 480	37.50	75.00	31.50	-/-
VESA、800 x 600	37.90	60.30	40.00	+/+
VESA、800 x 600	46.90	75.00	49.50	+/+
VESA、1024 x 768	48.40	60.00	65.00	-/-
VESA、1024 x 768	60.00	75.00	78.80	+/+
VESA、1152 x 864	67.50	75.00	108.00	+/+
VESA、1280 x 1024	64.00	60.00	108.00	+/+
VESA、1280 x 1024	80.00	75.00	135.00	+/+
VESA、1600 x 900	60.00	60.00	108.00	+/+



VESA、1920 x 1080	67.50	60.00	148.50	+/+
2048 x 1080	66.70	60.00	147.18	+/-
2560 x 1440	88.79	59.95	241.50	+/-
2560 x 1440	111.00	74.98	298.50	+/-

## USB Type-C

ディスプレイモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	周波数 (MHz)	同期極 (水平 / 垂直)
720 x 400	31.47	70.08	28.32	-/+
VESA、640 x 480	31.50	60.00	25.20	-/-
VESA、640 x 480	37.50	75.00	31.50	-/-
VESA、800 x 600	37.90	60.30	40.00	+/+
VESA、800 x 600	46.90	75.00	49.50	+/+
VESA、1024 x 768	48.40	60.00	65.00	-/-
VESA、1024 x 768	60.00	75.00	78.80	+/+
VESA、1152 x 864	67.50	75.00	108.00	+/+
VESA、1280 x 1024	64.00	60.00	108.00	+/+
VESA、1280 x 1024	80.00	75.00	135.00	+/+
VESA、1600 x 900	60.00	60.00	108.00	+/+
VESA、1920 x 1080	67.50	60.00	148.50	+/+
2048 x 1080	66.70	60.00	147.18	+/-
2560 x 1440	88.79	59.95	241.50	+/-
2560 x 1440	111.90	74.97	304.25	+/-

 注：このモニターは AMD FreeSync™ に対応しています。





## 電氣的仕様

モデル	S2722DC
ビデオ入力信号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ HDMI 1.4、各差動線路毎に 600 mV、作動ペアあたり 100 Ω 入カインピーダンス</li> <li>・ USB Type-C (DisplayPort 1.2 で代替モード)、作動ペアあたり 90 Ω 入カインピーダンス</li> </ul>
AC 入力電圧 / 周波数 / 電流	100 VAC から 240 VAC / 50 Hz または 60 Hz ± 3 Hz / 2 A (標準)
インラッシュ電流	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 120 V : 40 A (最大) (0°C で) (コールドスタート)</li> <li>・ 240 V : 80 A (最大) (0°C で) (コールドスタート)</li> </ul>
電源消費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 0.2 W (オフモード)<sup>1</sup></li> <li>・ 0.3 W (スタンバイモード)<sup>1</sup></li> <li>・ 17.7 W (オンモード)<sup>1</sup></li> <li>・ 155 W (最大)<sup>2</sup></li> <li>・ 18.5 W (Pon)<sup>3</sup></li> <li>・ 59.57 kWh (TEC)<sup>3</sup></li> </ul>

<sup>1</sup> EU 2019/2021 および EU 2019/2013 に定義されるとおりです。

<sup>2</sup> すべての USB ポートにおいて、最大電力入力の最大輝度およびコントラストの設定です。

<sup>3</sup> Pon : オンモードの電力消費量は、Energy Star テスト方式を参考に測定しています。  
TEC : kWh での電力消費量は、Energy Star テスト方式を参考に測定しています。

本書は参考用に提供するものであり、試験室での性能を基に作成されています。お客様の製品は、お使いになるソフトウェア、コンポーネント、周辺機器により異なり、本書の情報と必ずしも一致しない場合があります。

したがって、この情報を基に裕度を決定することはお止めください。精度や完成度について一切保障いたしません。



## 物理特性

<b>モデル</b>	<b>S2722DC</b>
<b>信号ケーブルタイプ</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ デジタル：HDMI、19 ピン（ケーブルは含まれていません）</li><li>・ デジタル：ユニバーサル シリアルバス：Type-C、24 ピン</li></ul>
<b>注：</b> Dell モニターは、本機に付属するビデオケーブルを使用したときに最高の性能を発揮するよう設計されています。Dell はこれ以外のケーブル製造会社の製品について、素材、コネクタ、これらのケーブルの生産工程等の点において責任を負うことができません。そのため、Dell は Dell モニターに付属しないケーブルのビデオ性能については保証いたしかねます。	
<b>寸法（スタンド付き）</b>	
高さ（引き伸ばし時）	510.05 mm（20.08 インチ）
高さ（圧縮）	400.05 mm（15.75 インチ）
幅	611.60 mm（24.08 インチ）
奥行き	174.72 mm（6.88 インチ）
<b>寸法（スタンドなし）</b>	
高さ	364.64 mm（14.35 インチ）
幅	611.60 mm（24.08 インチ）
奥行き	55.43 mm（2.18 インチ）
<b>スタンド寸法</b>	
高さ（引き伸ばし時）	403.10 mm（15.87 インチ）
高さ（圧縮）	364.81 mm（14.36 インチ）
幅	256.99 mm（10.12 インチ）
奥行き	174.72 mm（6.88 インチ）
<b>重量</b>	
重さ（パッケージ含む）	9.78 kg（21.56 lb）
重さ（スタンドアセンブリとケーブルを含む）	7.16 kg（15.78 lb）



重さ（スタンドアセンブリなし） （壁取付または VESA 取付用 - ケーブルなし）	5.40 kg (11.91 lb)
スタンドアセンブリの重さ	1.50 kg (3.31 lb)

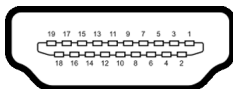
## 環境特性

モデル	S2722DC
<b>準拠規格</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ RoHS 準拠</li> <li>・ BFR/PVC 低減モニター（基板は BFR/PVC フリーのラミネート製です。）</li> <li>・ パネルのみ無ヒ素ガラスかつ無水銀です</li> </ul>	
<b>温度</b>	
運転時	0°C ~ 40°C (32°F ~ 104°F)
非運転時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ストレージ：-20°C ~ 60°C (-4°F ~ 140°F)</li> <li>・ 輸送時：-20°C ~ 60°C (-4°F ~ 140°F)</li> </ul>
<b>湿度</b>	
運転時	10% ~ 80%（結露しないこと）
非運転時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ストレージ：5% ~ 90%（結露しないこと）</li> <li>・ 輸送時：5% ~ 90%（結露しないこと）</li> </ul>
<b>高度</b>	
運転時	5,000 m (16,404 ft)（最大）
非運転時	12,192 m (40,000 ft)（最大）
熱発散	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 528.88 BTU/時（最大）</li> <li>・ 60.39 BTU/時（標準）</li> </ul>



## ピン割当

### HDMI コネクタ



ピン数	接続した信号ケーブルの 19 ピン側
1	TMDS データ 2+
2	TMDS データ 2 シールド
3	TMDS データ 2-
4	TMDS データ 1+
5	TMDS データ 1 シールド
6	TMDS データ 1-
7	TMDS データ 0+
8	TMDS データ 0 シールド
9	TMDS データ 0-
10	TMDS クロック +
11	TMDS クロックシールド
12	TMDS クロック -
13	CEC
14	予約済み (デバイスの N.C.)
15	DDC クロック信号 (SCL)
16	DDC データ (SDA)
17	DDC/CEC 接地
18	+5 V 電源
19	ホットプラグ検出



## プラグアンドプレイ機能

プラグアンドプレイ互換システムで、モニターをインストールすることができます。モニターがディスプレイ データ チャンネル (DDC) プロトコルを使って、コンピューターシステムに拡張ディスプレイ特定データ (EDID) を自動的に提供するため、システムが、自己設定により、モニター設定を最適化します。ほとんどのモニターインストールは自動で行われます。必要に応じて異なる設定を選択できます。モニター設定の変更の詳細については、[モニター の操作](#)を参照してください。

## ユニバーサル シリアル バス (USB) インターフェース


本項では、モニターで使用できる USB ポートについて説明します。

### SuperSpeed USB 5 Gbps (USB3.2 Gen 1)

転送速度	データ率	対応する最大電力 (各ポート) *
SuperSpeed	5 Gbps	4.50 W
高速	480 Mbps	4.50 W
全速度	12 Mbps	4.50 W

### USB Type-C

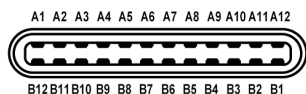
USB Type-C	説明
ビデオ	DisplayPort 1.2**
データ	SuperSpeed USB 5 Gbps (USB 3.2 Gen 1)
パワーデリバリー (PD)	最大 65 W

\*BC1.2 準拠デバイスまたは標準の USB デバイスの USB ダウンストリームポート (  電池アイコン付き) で最大 2 A。

\*\*HBR2/DisplayPort 1.2/DP オーディオに対応しています。



## USB Type-C コネクター



ピン数	信号名	ピン数	信号名
A1	GND	B1	GND
A2	TX1+	B2	TX2+
A3	TX1-	B3	TX2-
A4	VBUS	B4	VBUS
A5	CC1	B5	CC2
A6	D+	B6	D+
A7	D-	B7	D-
A8	SBU1	B8	SBU2
A9	VBUS	B9	VBUS
A10	RX2-	B10	RX1-
A11	RX2+	B11	RX1+
A12	GND	B12	GND

## USB 3.2 Gen 1 (5 Gbps) ダウンストリームコネクター




ピン数	9ピン (コネクターの側面に表示)
1	VCC
2	D-
3	D+
4	GND
5	SSRX-





6	SSRX+
7	GND
8	SSTX-
9	SSTX+

## USB ポート

- ・ 1 USB Type-C (USB 3.2 Gen 1、5 Gbps) アップストリーム - 背面
- ・ 1 SuperSpeed USB Type-A (USB 3.2 Gen 1、5 Gbps) ダウンストリーム - 背面
- ・ 1 SuperSpeed USB Type-A (USB 3.2 Gen 1、5 Gbps) ダウンストリーム - 底面

充電ポート -  電池アイコンが示されたポート。BC1.2 互換機器使用時に最大 2 A の高速充電に対応。

 **注：SuperSpeed USB 5 Gbps (USB 3.2 Gen 1) の機能を活用するには、SuperSpeed USB 5 Gbps (USB 3.2 Gen 1) 対応コンピューターが必要です。**

 **注：モニターの USB ポートは、モニターがオンのとき、またはスタンバイモードに入っているときにのみ作動します。モニターをオフにしてから再びオンにすると、接続された周辺機器は数秒後に通常の機能を回復します。**

## LCD モニター品質とピクセルポリシー

LCD モニターの製造プロセスにおいて、いくつかのピクセルが特定の状態に固定されることはよくあります。見つけにくく、表示品質および使い勝手に影響しません。Dell 社のモニターの品質とピクセルに関する方針の詳細は、[www.dell.com/pixelguidelines](http://www.dell.com/pixelguidelines) をご覧ください。



## エルゴノミクス

△ **注意**：キーボードの不適切な、あるいは長時間にわたり使用は、体調不良の原因となる場合があります。

△ **注意**：長時間モニタースクリーンを見続けると、眼精疲労の原因となります。

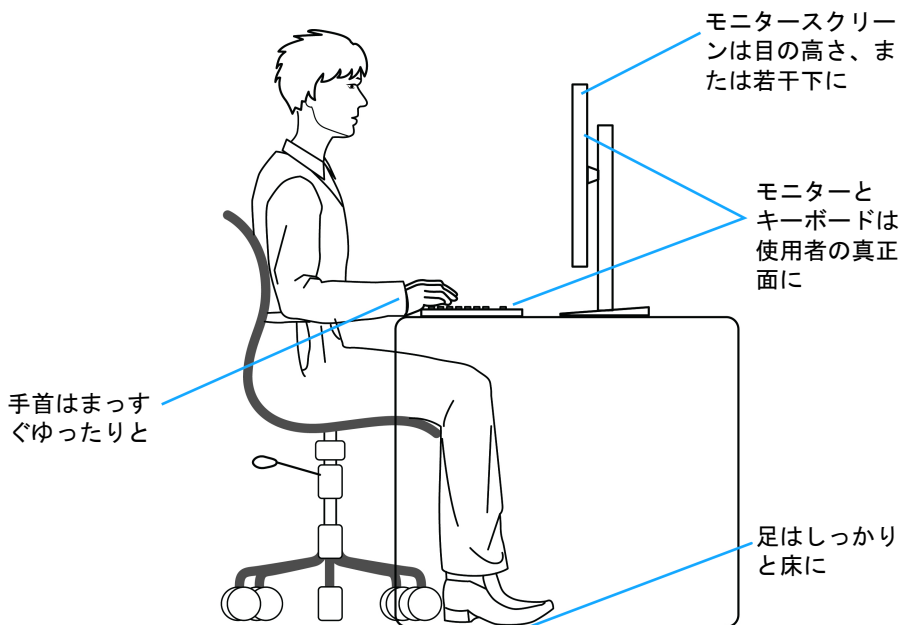
コンピューターの作業環境を整える際は、次のガイドラインに従って快適にお使いください。

- ・ コンピューターを操作するとき、体の真正面にキーボードとモニターを設置します。キーボードを正しい位置に設置できる特殊な棚も市販されています。
- ・ モニターを長時間使用することから生じる目の疲れ、首 / 腕 / 背中 / 肩の痛みを軽減するには、次のことをお勧めします。
  1. スクリーンを 20 インチ - 28 インチ (50 cm - 70 cm) 離れた位置に設置します。
  2. モニターを長時間見た後は、瞬きを頻回にしたり、目を水で潤すなどして、目の渇きを防ぎます。
  3. 2 時間毎に 20 分の休憩を入れてください。
  4. 休憩中はモニターから目を離し、20 フィート先にある物を 20 秒以上見つめてください。
  5. 休憩中は、ストレッチを行い、首 / 腕 / 背中 / 肩の緊張をほぐします。
- ・ モニターの前に座ったとき、モニタースクリーンが目と同じ高さ、または若干下向きになるように設置します。
- ・ モニターの傾き、コントラスト、明るさを調整します。
- ・ モニタースクリーンの反射を最小限に抑えるために、環境照明（天井の照明、デスクランプ、近くの窓のカーテンやブラインドなど）を調節します。
- ・ 腰をしっかりとサポートできる椅子をお使いください。
- ・ キーボードやマウスをお使いになるときには、手首が自然で快適な位置になるように腕を水平に維持します。
- ・ キーボードやマウスをお使いになるときには、手を休めるスペースを確保してください。
- ・ 上腕は両腕とも自然な位置に維持します。
- ・ 両足は床にしっかりとつけます。





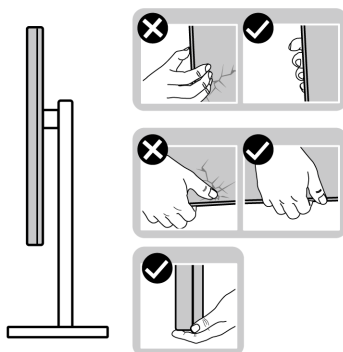
- ・ 座った状態のときには、前傾姿勢にならないように重心を両足にかけます。正しい姿勢を維持するために椅子の高さを調整するか、必要であれば足台をお使いください。
- ・ 仕事の仕方よりも、作業が長時間にならないように、仕事を管理するようにしてください。定期的に休憩をとり、立ち上がったたり、歩き回ったりしてください。
- ・ ケーブルや電源コードが快適な作業の邪魔にならないように、またこれらに躓いたりしないように、机の下は常に整理しておいてください。



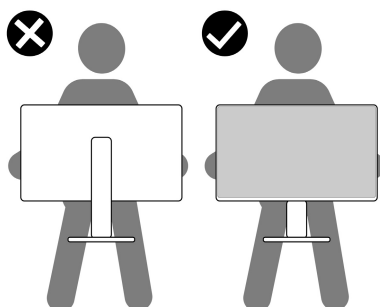
## ディスプレイの取り扱いと移動

モニターを持ち上げたり、移動させたりする際は、次のガイドラインに従って丁寧にお取り扱いください。

- ・ モニターを移動または持ち上げる前に、コンピューターとモニターの電源を切ってください。
- ・ モニターからすべてのケーブルを外します。
- ・ モニターを最初に梱包されていた梱包材料に入れます。
- ・ モニターを持ち上げたり、移動したりする際は、圧力をかけずにモニターの底面と側面をしっかりと持ちます。



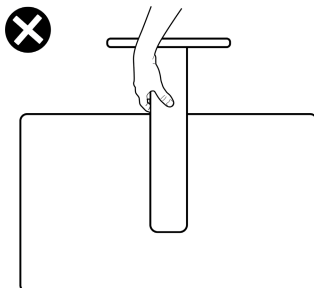
- ・ モニターを持ち上げたり、移動したりする際は、キズが付かないようにスクリーンを外向きに持ち、ディスプレイエリアを押さないようにしてください。



- ・ モニターを移送するときには、急激な振動を与えないようにしてください。



- ・ モニターを持ち上げたり、移動したりする際は、スタンドベースやスタンドライザーを持ってモニターを上下逆さにしないようにしてください。モニターの故障やケガの原因となる場合があります。



## 保守のガイドライン

### モニターを洗淨する

- △ **注意**：モニターの洗淨前には、**安全指示**を読み、その指示に従ってください。
- ⚠ **警告**：モニターの洗淨前には、**電源コンセントからモニター電源ケーブルを外してください。**

最高の性能を引き出すために、モニターを開梱、洗淨、または操作している間、以下のリストの指示に従ってください：

- ・ 静電気防止スクリーンを洗淨するには、柔らかい、きれいな布を水で軽く湿らせてください。できれば、特殊スクリーン洗淨ティッシュまたは静電気防止コーティングに適して溶液を使用してください。ベンゼン、シンナー、アンモニア、研磨クリーナー、または圧縮空気は使用しないでください。
- ・ めるま湯で軽く湿らせた布を使用して、モニターを洗淨します。合成洗剤によりモニターの乳白色のフィルムがはがれることがあるため、合成洗剤の使用は避けてください。
- ・ モニターの梱包を開けている間に白いパウダーにお気づきになりましたら、布で拭き取ってください。
- ・ 暗いプラスチックは、明るいモニターより白いカフマークを削り、表示するため、モニターの取り扱いには注意してください。
- ・ モニターの画像品質を最高の状態に保つために、スクリーンセーバーを作動し、使用しないときはモニターの電源をオフにしてください。



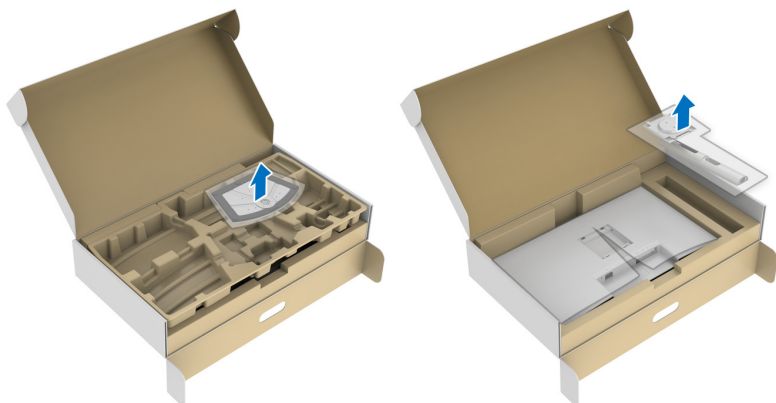
# モニターのセットアップ

## スタンドのセットアップ

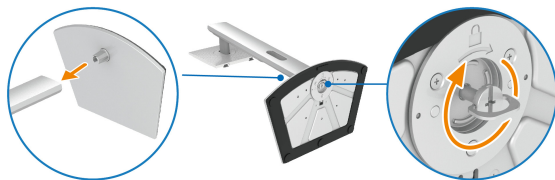
- 注：スタンドは出荷時には設置されていません。
- 注：モニター付属のスタンドを接続するには、次の手順に従ってください。本製品に付属されていないスタンドを取り付ける場合は、そのスタンドのメーカーの指示に従って設定してください。

モニタースタンドを取り付ける：

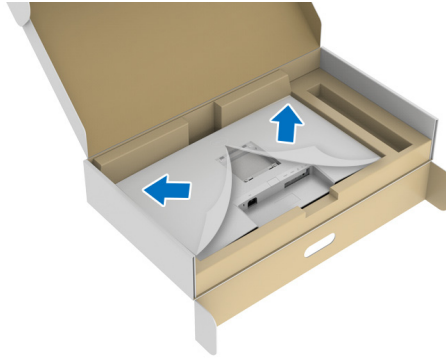
1. 箱のふた部分に記載された指示に従って、スタンドを保護しているクッション材を取り外してください。
2. ゆっくりとスタンドベースとスタンドライザーを発砲スチロールから取り出します。



3. スタンドライザーをスタンドベースに合わせます。
4. スタンドベースの底面にあるネジハンドルを起こし、右に回してスタンドを安定させます。
5. ネジハンドルを閉じます。

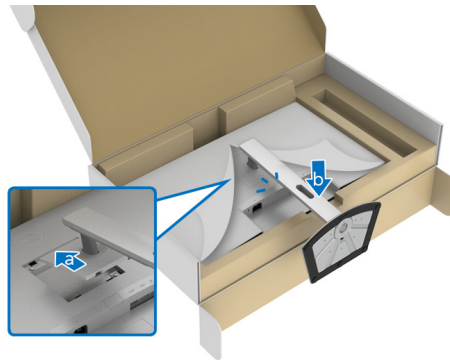


6. ディスプレイの VESA スロットが見えるようにモニターのパッケージを開きます。




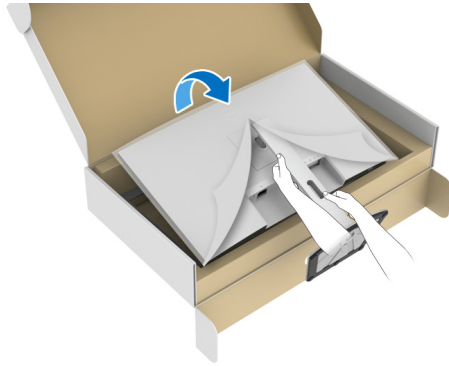
**注：** ディスプレイにスタンドを取り付ける前に、フロントプレートフラップを開きスタンドを取り付けるためのスペースを確保してください。

7. スタンドアセンブリをディスプレイに取り付けます。
- a. VESA スロットにスタンドライザーのつまみをスライドさせます。
  - b. スタンドを押して、はめ込んでください。

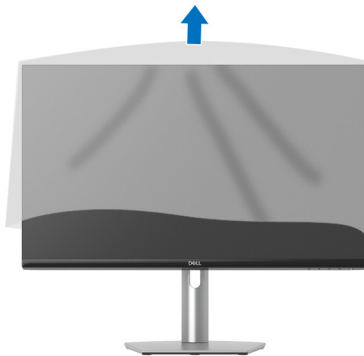


8. 両手でしっかりとスタンドライザーを持ち、モニターを持ち上げます。  
次に、モニターを平たい場所にまっすぐに配置します。

 注：事故を防止するために、モニターを持ち上げる際はスタンドライザーをしっかりと持ってください。



9. モニターから保護カバーを外します。



## モニターを接続する

⚠ **警告**：このセクションで手続きをはじめる前に、[安全指示](#)に従ってください。

✎ **注**：Dell モニターは、Dell 提供の同梱ケーブルと最適な状態で機能するように設計されています。Dell は Dell 製でないケーブルを使用した場合の映像品質および性能については保証いたしません。

✎ **注**：ケーブルを接続する前に、ケーブルスロットにケーブルを通して整理してください。

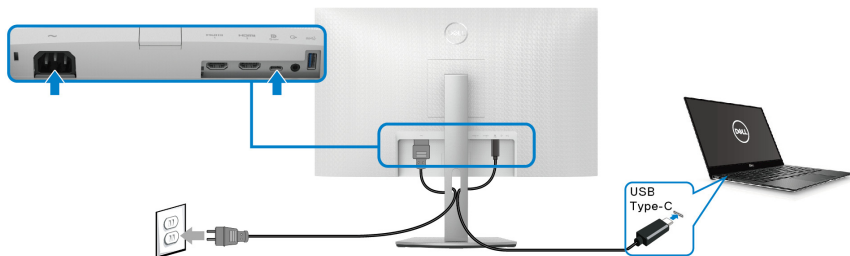
✎ **注**：すべてのケーブルを同時にコンピューターに接続しないでください。

✎ **注**：画像は、実例を示す目的で使用されます。コンピューターの外観は変わることがあります。

モニターをコンピューターに接続する：

1. コンピューターの電源をオフにして、電源ケーブルを外します。
2. モニターの USB Type-C ケーブル（モニターに付属）または HDMI ケーブルをコンピューターに設族します。（詳細は[底面図](#)を参照してください）。
3. USB 3.2 Gen 1 周辺機器をモニターの USB 3.2 Gen 1 ダウンストリームポートに接続します。

## USB Type-C および電源ケーブルの接続



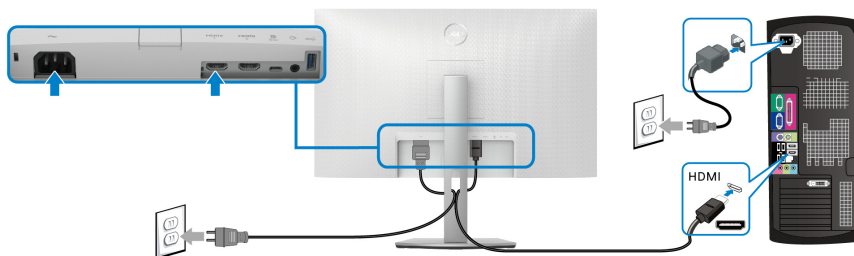
✎ **注**：モニター付属の USB Type-C ケーブル以外はご使用にならないください。

- ・ このポートは DisplayPort 代替モード（DP1.2 規格専用）に対応します。
- ・ USB Type-C パワーデリバリー準拠ポート（PD バージョン 3.0）は、最大 65 W の電源を供給します。



- ・ 65 W 以上を必要とするノートブックで、バッテリーの残量がなくなっている場合は、ノートブックが起動しない場合があります。または、本機の USB PD ポートで充電されます。

## HDMI ケーブルと電源ケーブルの接続（別売り）



## ケーブルを調整する

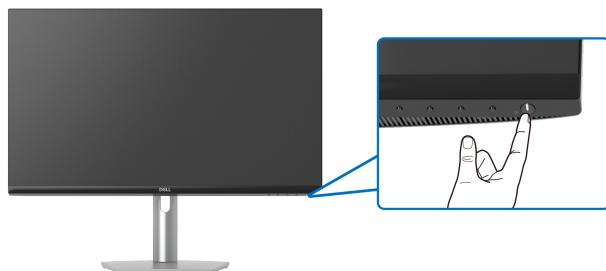


必要なケーブルすべてを取り付けた後、（ケーブルの取り付けについては、[モニターを接続する](#)を参照してください）上記のとおり、ケーブル管理スロットを使って、すべてのケーブルを適切に調整します。





## モニターの電源をオンにする

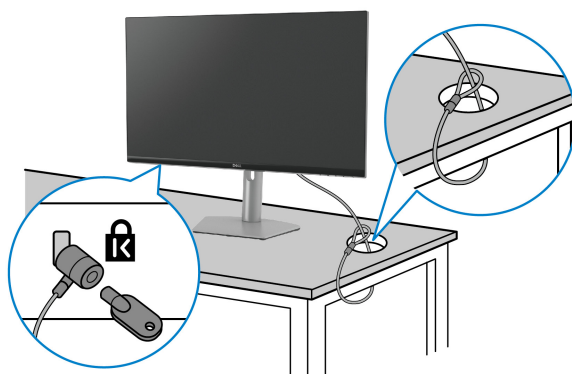



## ケンジントンロック（別売り）を使ってモニターを固定する

セキュリティ ロックスロットはモニターの背面にあります（[セキュリティ ロックスロット](#)を参照してください）。

Kensington ロック（別売り）の使い方についての詳しい説明は、ロックの説明書をお読みください。

Kensington セキュリティロックを使ってモニターをテーブルに固定します。



 注：画像は、実例を示す目的で使用されます。ロックの外観は変わることがあります。

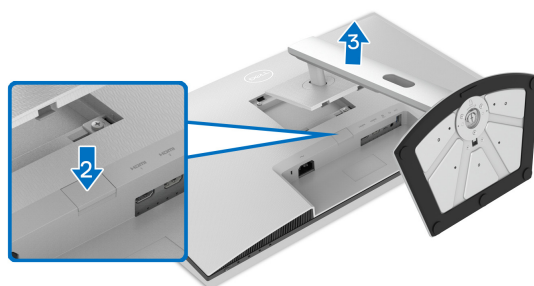


## モニタースタンドを取り外す

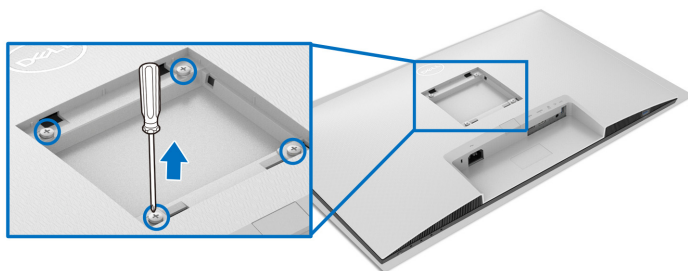
- 注：台を取り外している間にLCDスクリーンに傷が付かないように、モニターは必ずきれいな面に置くようにしてください。
- 注：モニター付属のスタンドを取り外すときは、次の手順に従ってください。本製品に付属されていないスタンドを外す場合は、そのスタンドのメーカーの指示に従って設定してください。

スタンドを取り外すには：

1. 柔らかい布またはクッションの上にモニターを置きます。
2. ディスプレイの背面にあるスタンド取り外しボタンを押したままにします。
3. スタンド本体を持ち上げ、モニターから離します。



## VESA 壁取り付け（別売り）




（ネジの寸法：M4 x 10 mm）。

VESA 互換壁取り付けキットに付いている使用説明書を参照してください。

1. ディスプレイを安定した平らなテーブルの柔らかい布またはクッションの上に置きます。



2. モニタースタンドを取り外します（**モニタースタンドを取り外す**を参照します）。
3. ねじ回しを使って、ディスプレイのバックカバーを固定している 4 個のネジを外します。
4. 壁取り付けキットのブラケットをディスプレイに取り付けます。
5. モニターを壁に取り付けます。詳細は、壁取り付けキットの説明書をお読みください。

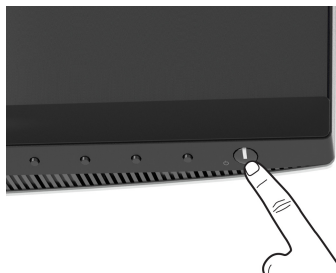
 **注: 21.60 kg の最小重量 / 負荷支持強度を持つ UL または CSA または GS 指定の壁取り付けブラケットでのみ使用できます。**



# モニターの操作

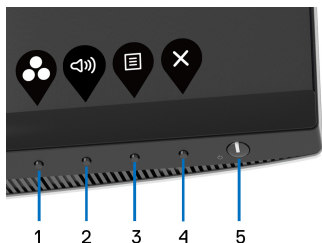
## モニターの電源をオンにする

電源ボタンを押してモニターをオンにします。





## 前面パネルのコントロールを使う




モニターの正面にあるボタンを使って、設定を調整してください。



正面パネルのボタンについては、次の表にまとめてあります：

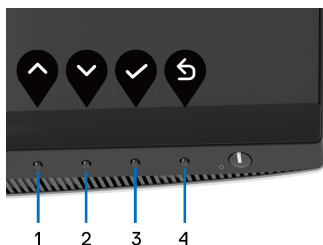
正面パネルボタン	説明
1  ショートカットキー / プリセットモード	プリセット カラー モードのリストから選択する際には、このボタンを選択してください。
2  ショートカットキー / 音量	音量スライダーに直接アクセスできます。







3	 メニュー	オンスクリーンディスプレイ (OSD) を開くには、メニューボタンを使います。 <a href="#">メニューシステムにアクセスする</a> を参照してください。
4	 終了	このボタンは、OSD メインメニューを終了するときにも使用します。
5	 電源 (電源ライトインジケータ付き)	モニターをオン/オフにします。 白く点灯すると、モニターの電源が入っており性能が正常であることを意味しています。白く点滅しているときには、モニターがスタンバイモード。

## 正面パネルボタン

モニターの正面にあるボタンを使って、画像設定を調整してください。





正面パネルボタン	説明
1  上	上ボタンを押すと、OSD メニューのアイテムを調整できます (範囲を広げます)。
2  下	下ボタンを押すと、OSD メニューのアイテムを調整できます (範囲を狭めます)。
3  OK	OK ボタンを使って、選択内容を確定します。
4  戻る	戻るボタンを使用すると、前のメニューに戻ります。

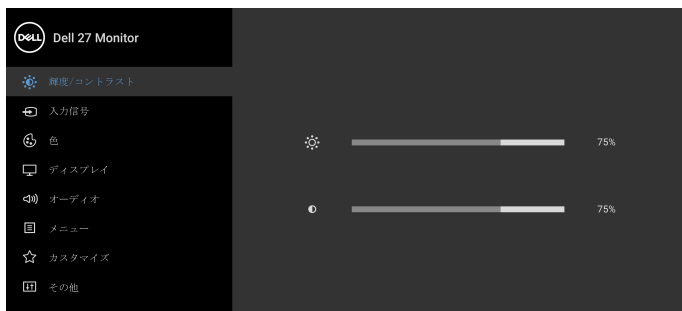







# オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューの使用


## メニューシステムにアクセスする





 **注：**設定を変えてから別のメニューに進んだり OSD メニューを終了したりすると、モニターはこれらの変更を自動的に保存します。設定を変更してから OSD メニューが消えるのを待っても、変更は保存されます。

1.  ボタンを押して OSD メニューを起動し、メインメニューを表示します。



2.  と  ボタンを押して、設定オプション間を移動します。あるアイコンから別のアイコンに移動すると、オプション名がハイライト表示されます。モニターで利用できるすべてのオプションについては、次の表を参照してください。
3.  または  または  ボタンを一度押すと、ハイライトされたオプションが有効になります。

 **注：**表示された矢印ボタン（および OK ボタン）は選択したメニューによっては異なる場合があります。ボタンを使って選択してください。

4.  と  ボタンを押して、目的のパラメーターを選択します。
5.  を押してサブメニューに入り、メニューのインジケーターに基づき、矢印ボタンを使って変更します。
6.  ボタンを押してメインメニューに戻ります。



## アイコン

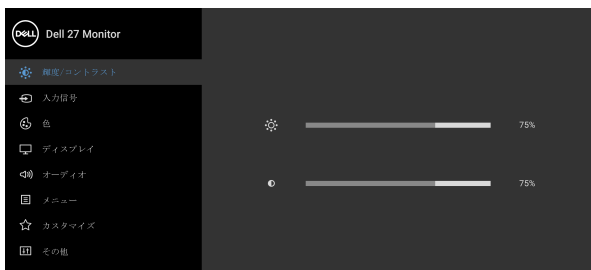
## メニューとサブメニュー

## 説明





### 輝度/コントラスト

ディスプレイの輝度とコントラストを調整します。





### 輝度

**輝度**は、バックライトの輝度を調整します。

輝度を上げるには  ボタンを押します。輝度を下げるには  ボタンを押します（最小 0 / 最大 100）。

### コントラスト

まず**輝度**を調整し、それでも調整が必要な場合のみ**コントラスト**を調整します。

 ボタンを押してコントラストを上げ、 ボタンを押してコントラストを下げます（最小 0 / 最大 100）。

**コントラスト**機能は、モニターの画面の暗い部分と明るい部分の違いの程度を調整します。





## 入力信号

モニターに接続されている別のビデオ信号を選択します。



### USB-C

USB Type-C コネクタを使用しているときには、**USB-C 入力**を選択します。✔ ボタンを押して、選択内容を確定します。

### HDMI 1

HDMI コネクタを使用しているとき、**HDMI 1** または **HDMI 2** 入力を選択します。✔ ボタンを押して、選択内容を確定します。

### HDMI 2

### 自動選択

使用可能な入力ソースを自動的にスキャンします。✔ ボタンを押して、選択内容を確定します。

### USB-C の自動 選択

USB-C の自動選択を設定できます：

- ・ **複数入力を求めるプロンプト**：切り換えるかどうかを選択するために、常に「**USB-C ビデオ入力への切り替え**」メッセージが表示されます。
- ・ **はい**：USB Type-C ケーブルを接続した場合は、常に USB-C ビデオ入力に切り替えます（確認メッセージなし）。
- ・ **いいえ**：USB Type-C ケーブルを接続した場合は、USB-C ビデオ入力に切り替えません。

**注**：✔ ボタンを押して、選択内容を確定します。このオプションは、**自動選択**がオンの場合にのみ使用できます。





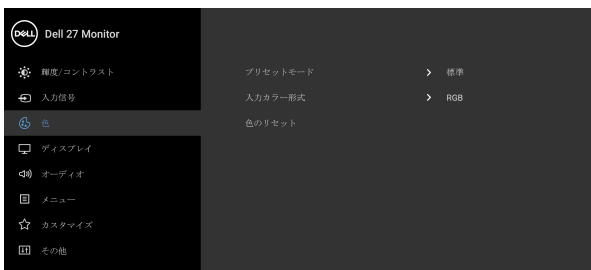
## 入力信号のリセット

モニターの入力設定を工場出荷時の設定にリセットします。



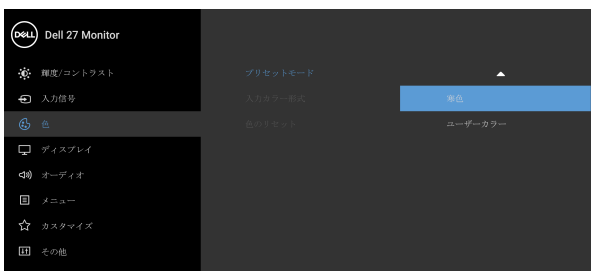
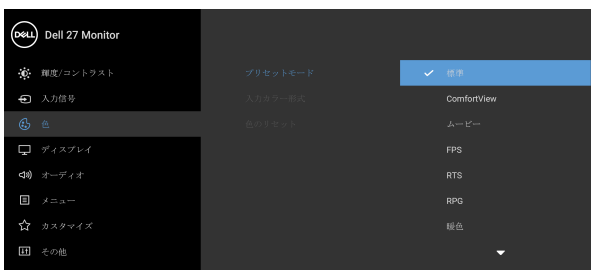
### 色

色を使って色設定モードを調整します。



## プリセットモード

リストからプリセットモードを選択できます。



---

## プリセット モード

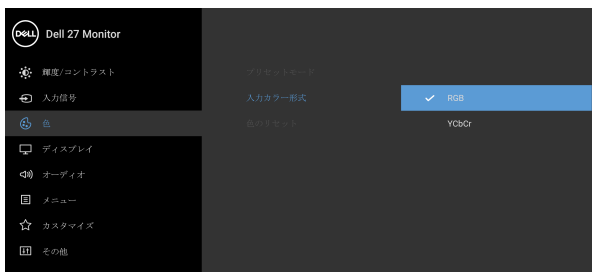
- ・ **標準**：モニターのデフォルトの色設定をロードします。これは、デフォルトのプリセットモードです。
  - ・ **ComfortView**：スクリーンから放射されるブルーライトのレベルを軽減させ、スクリーンを見やすくします。  
**警告**：モニターから放出されるブルーライトを長時間見続けると、デジタルアイ、眼精疲労を含め、目に影響を与えます。長時間モニターを見続けると、首、腕、背中、肩など身体に痛みが生じる場合があります。詳細は、[エルゴノミクス](#)を参照してください。
  - ・ **ムービー**：ムービーに適した色設定をロードします。
  - ・ **FPS**：ファーストパーソン・シューティング (FPS) ゲームに適したカラー設定を読み込みます。
  - ・ **RTS**：リアルタイムストラテジー ゲーム (RTS) に適したカラー設定を読み込みます。
  - ・ **RPG**：ロールプレイング ゲーム (RPG) に適したカラー設定を読み込みます。
  - ・ **暖色**：低い色温度で色を再現します。画面は赤 / 黄の色合いで暖かく見えます。
  - ・ **寒色**：高い色温度で色を再現します。画面は青い色合いで冷たく見えます。
  - ・ **ユーザーカラー**：色設定を手動で調整します。矢印ボタンを使って3つの色 (R、G、B) 値を調整し、独自のプリセット色モードを作成します。
- 



**入力カラー形式** ビデオ入力モードを次のように設定できます：

- ・ **RGB**：モニターが RGB 出力に対応するコンピュータやメディアプレーヤーに接続されている場合は、このオプションを選択します。
- ・ **YCbCr**：メディアプレーヤーが YCbCr 出力しかサポートしていない場合は、このオプションを選択してください。

✔ ボタンを押して、選択内容を確定します。



### 色相

この機能により、ビデオ画像の色は緑または紫にシフトします。色相は、望ましいフレッシュな色調を調整するために使用されます。⬆️ または ⬇️ を使って色合いを「0」～「100」の範囲で調整します。

**注：色相調整は、ムービー、FPS、RTS、RPG プリセットモードでのみ使用できます。**

### 彩度

この機能は、ビデオ画像の色の彩度を調整します。⬆️ または ⬇️ を使って彩度を「0」～「100」の範囲で調整します。

**注：彩度調整は、ムービー、FPS、RTS、RPG プリセットモードでのみ使用できます。**

### 色のリセット

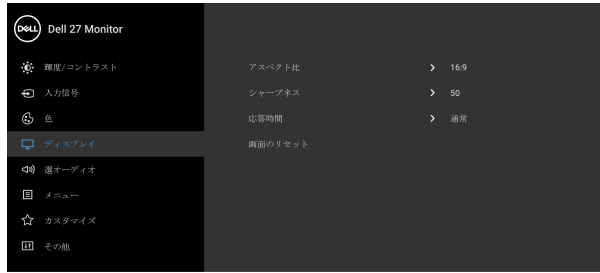
モニターの色設定を工場出荷時の設定にリセットします。





## ディスプレイ

ディスプレイメニューを使って画像を調整します。



**アスペクト比** 画像の比率は **16:9**、**4:3**、**5:4** に設定できます。

**シャープネス** この機能を使って、画像をよりシャープにまたはソフトにします。

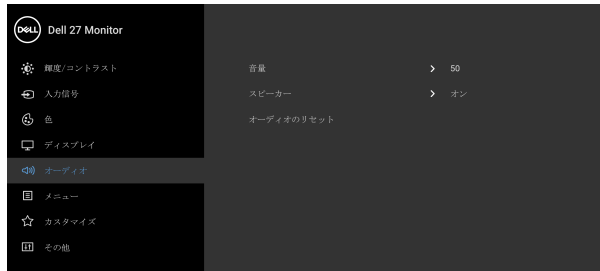
↑ または ↓ を使ってシャープネスを「0」～「100」の範囲で調整します。

**応答時間** 応答時間を **通常**、**高速**、**最速** に設定できます。

**画面のリセット** すべてのディスプレイ設定を工場出荷時のプリセット値にリセットします。



## オーディオ



**音量** スピーカーの音量を調整します。

↑ または ↓ を使って、音量レベルを「0」から「100」の範囲で調整します。



スピーカー	スピーカーを有効または無効にします。
オーディオのリセット	デフォルトの音設定に戻します。



**メニュー** このオプションを選択して、OSD の言語、メニューが画面に表示されている時間など、OSD の設定を調整します。



**言語** OSD ディスプレイを 8 つの言語（英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、ブラジルポルトガル語、ロシア語、簡体字中国語、日本語）の 1 つに設定する言語オプション。

**透明度** このオプションを選択し、 および ボタンを押してメニュー透明化を変更します（最小 0 / 最大 100）。

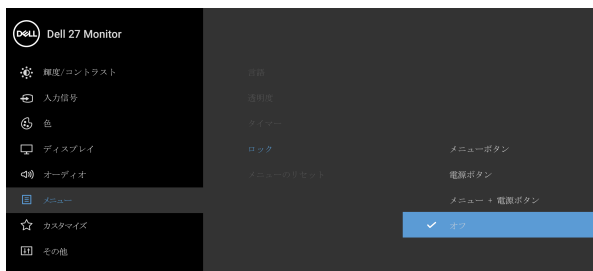
**タイマー** ボタンを最後に押してから OSD が有効になっている時間の長さを設定します。

または を使ってスライダを 5 ~ 60 秒まで、1 秒刻みで調整します。



## ロック

モニターの制御ボタンをロックすると、他の人は制御できなくなります。また、複数のモニターを横に並べたとき、誤って操作してしまうのを防止することもできます。



- ・ **メニューボタン**：すべてのメニュー / 機能ボタン（電源ボタンを除く）がロックされ、ユーザーはアクセスできなくなります。
- ・ **電源ボタン**：電源ボタンだけがロックされ、ユーザーはアクセスできなくなります。
- ・ **メニュー + 電源ボタン**：メニュー / 機能ボタンと電源ボタンの両方がロックされ、ユーザーはアクセスできなくなります。

デフォルト設定はオフです。

他のロック方法 [メニュー / 機能ボタン用]：  
電源ボタンの横にあるメニュー / 機能ボタンを 4 秒間押し続けても、ロックオプションを設定できます。

**注**：ボタンをロック解除するには、電源ボタンの横にあるメニュー / 機能ボタンを 4 秒間押し続けます。

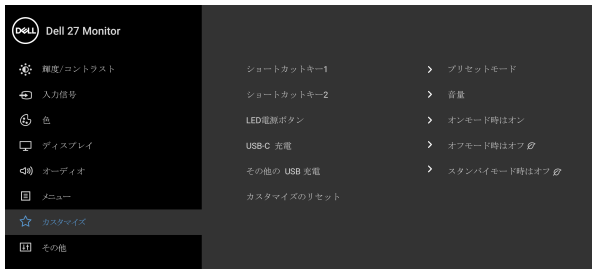
## メニューのリセット

すべての OSD 設定を工場出荷時のプリセット値にリセットします。





## カスタマイズ



ショートカット キー 1	プリセットモード、輝度/コントラスト、入力信号、アスペクト比、音量の中から機能を選択し、ショートカットキーとして設定することができます。
ショートカット キー 2	
LED 電源ボタン	節電のために、電源 LED インジケータのオン / オフを設定できます。
USB-C 充電	デフォルト設定は、オフモード時はオフです。オフモード時はオンを選択すると、本製品は電源が切れているときにも、USB Type-C ケーブルを使用してノートブックやモバイルデバイスを充電することができます。
その他の USB 充電	モニターがスタンバイ モードのときに、USB Type-A (ダウンストリームポート) 充電機能を有効 / 無効にすることができます。
カスタマイズの リセット	カスタマイズメニューですべての設定を初期値に戻します。





## その他

DDC/CI、LCD コンディショニングなど、OSD 設定を調整する場合はこのオプションを選択します。

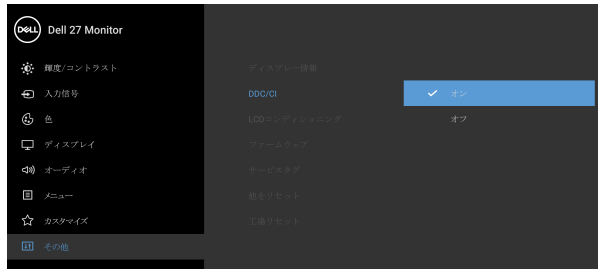


## ディスプレイ 情報

モニターの現在の設定が表示されます。

### DDC/CI

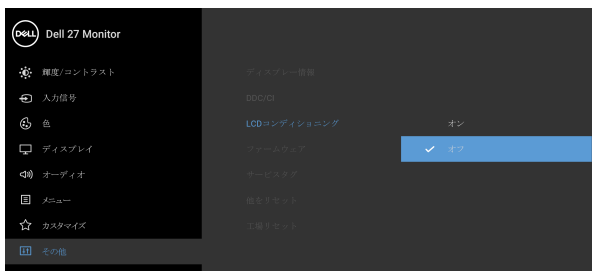
DDC/CI（ディスプレイ データチャンネル / コマンドインターフェイス）により、コンピューターのソフトウェアを介してモニターのパラメーター（輝度、色バランスなど）を調整します。オフを選択すると、この機能が無効になります。ユーザー体験を最大限に高め、モニターのパフォーマンスを最適にする場合、この機能を有効にします。





## LCD コンディショニング

画像保持の微細な問題を軽減します。画像保持の程度によっては、プログラムが実行されるまでに少し時間がかかることがあります。オンを選択することで、この機能を有効にできます。



**ファームウェア** モニターのファームウェアバージョンを表示します。

**サービスタグ** モニターのサービスタグを表示します。このタグは、Dell のホームページ等で電話サポートを依頼したり、保証状況を確認したり、ドライバをアップデートしたりするときが必要です。

**他をリセット** その他メニューですべての設定を初期値に戻します。

**工場リセット** すべてのプリセット値を初期値に戻してください。



## OSD 警告メッセージ

モニターが特定の解像度モードをサポートしていないとき、次のメッセージが表示されます：



これは、モニターがコンピューターから受信している信号と同期できないことを意味します。このモニターが使用できる水平および垂直周波数幅については、[モニター仕様](#)を参照してください。推奨モードは 2560 x 1440 です。

**注：**接続した入力信号によっては、メッセージが異なる場合があります。DDC/CI 機能が無効になる前に、次のメッセージが表示されます：



初めて輝度レベルを調整するとき、次のメッセージが表示されます：



**注：**はいを選択すると、次回輝度設定を変更しようとしてもこのメッセージは表示されません。



初めて **USB-C 充電**や**その他の USB 充電**などの省エネ機能のデフォルト値を変更すると、次のメッセージが表示されます：



**注：**上記のいずれかの機能ではいいえを選択すると、次回これらの機能の設定を変更しようとしてもこのメッセージは表示されません。初期値にリセットすると、メッセージが再度表示されます。

ロック機能が有効になる前に、次のメッセージが表示されます：



**注：**選択した設定によっては、メッセージが異なる場合があります。モニターがスタンバイモードに入ると、次のメッセージが表示されます：



コンピューターを有効にして、モニターを立ち上げ、**OSD**にアクセスします。

**注：**接続した入力信号によっては、メッセージが異なる場合があります。



OSD は、通常の動作モードでのみ機能します。スタンバイモードで電源ボタン以外のボタンを押すと、選択した入力によって次のメッセージが表示されます：



コンピューターがアクティブになり、モニターで **OSD** にアクセスできるようになります。

**注：** 接続した入力信号によっては、メッセージが異なる場合があります。USB-C または HDMI 入力が選択されているが相当するケーブルが接続されていない場合、以下のような浮動ダイアログボックスが表示されます：



**注：** 接続した入力信号によっては、メッセージが異なる場合があります。モニターが HDMI 入りに設定されており、USB Type-C ケーブルで DP 代替モードに対応するノートブックに接続されている場合は、**USB-C の自動選択** が有効になっていると、次のメッセージが表示されます。



工場リセットを選択すると、次のメッセージが表示されます：




はいを選択すると、次のメッセージが表示されます。



詳細は、[問題を解決する](#)を参照してください。



## 最大解像度を設定する

 **注**：ご使用の Windows のバージョンにより異なる場合があります。

モニターの最大解像度を設定するには：

Windows<sup>®</sup> 7、Windows<sup>®</sup> 8、Windows<sup>®</sup> 8.1：

1. Windows<sup>®</sup> 8 および Windows<sup>®</sup> 8.1 専用です。デスクトップ タイルを選択して、元々のデスクトップに切り替えます。
2. デスクトップで右クリックして、**画面の解像度**をクリックします。
3. 1 台以上のモニターが接続されている場合は、**S2722DC** を選択してください。
4. **画面の解像度**のドロップダウン リストをクリックし、**2560 x 1440** を選択します。
5. **OK** をクリックします。

Windows<sup>®</sup> 10：

1. デスクトップ上を右クリックし、**ディスプレイの設定**をクリックします。
2. 1 台以上のモニターが接続されている場合は、**S2722DC** を選択してください。
3. **解像度**のドロップダウン リストをクリックし、**2560 x 1440** を選択します。
4. **変更の維持**をクリックします。

オプションとして 2560 x 1440 がない場合は、グラフィック ドライバを更新する必要があります。コンピューターによっては、以下の手順のいずれかを完了してください：

Dell デスクトップまたはポータブル コンピューターをご使用の場合：


- ・ <https://www.dell.com/support> に移動し、サービス タグを入力したら、グラフィックス カードの最新ドライバをダウンロードしてください。

Dell 以外のコンピューター（ポータブルまたはデスクトップ）をお使いの場合：

- ・ コンピューターのサポート サイトにアクセスして、最新のグラフィックス ドライバをダウンロードします。
- ・ グラフィックス カード ウェブサイトに進み、最新のグラフィックス ドライバをダウンロードします。

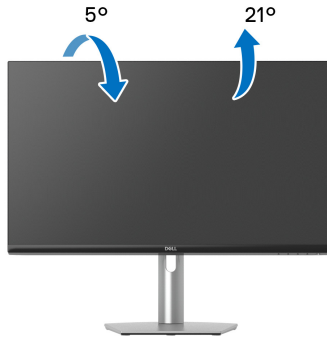



## 傾き、旋回、垂直に伸ばす

 注：次の手順は、モニター付属のスタンドを接続するための説明です。本製品に付属されていないスタンドを取り付ける場合は、そのスタンドのメーカーの指示に従って設定してください。

モニターにスタンドを取り付けると、モニターを最も快適な角度に調整することができます。

### 傾き




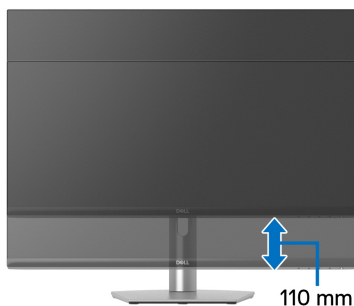
 注：出荷時には、スタンドは設置されていません。

### スイベル



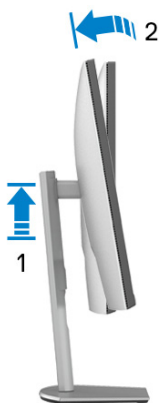
## 垂直に伸ばす

 注：スタンドは、垂直に最大 110 mm 伸ばせます。下の図で、伸ばし方を示します。



## ディスプレイを回転させる

ディスプレイを回転させる前に、ディスプレイが垂直に伸ばされているか、またモニターの底部エッジの傾きを避けるために傾けてあるか確認してください。





## 右回転



## 左回転




- 注：Dell コンピューターでディスプレイ回転機能（横対縦表示）を使用するには、このモニターに含まれていない最新のグラフィックスドライバが必要です。最新のグラフィックスドライバをダウンロードして更新するには、[www.dell.com/support](http://www.dell.com/support) に移動し、ビデオドライバのダウンロードセクションを参照してください。
- 注：縦置きモードでは、3D ゲームなどのグラフィックの負荷が高いアプリケーションを使用すると性能が劣化する場合があります。




## システムのディスプレイ回転設定の調整

モニターを回転させた後、以下の手順でシステムのディスプレイの回転設定を調整する必要があります。

-  **注：** Dell コンピューター以外でモニターを使用している場合、グラフィックスドライバのウェブサイトまたはお使いのコンピューターの製造元ウェブサイトに進み、オペレーティングシステムの回転についての情報を確認します。

ディスプレイの回転設定を調整するには：

1. デスクトップ上を右クリックした後、**プロパティ**をクリックします。
  2. **設定**タブを選択し、**詳細設定**をクリックします。
  3. ATI グラフィックスカードを使っている場合は、**回転**タブを選択して、お気に入りの回転を設定します。
  4. **NVIDIA** グラフィックスカードを使っている場合は、**NVIDIA** タブをクリックして、左カラムで **NVRotate** を選択し、次にお気に入りの回転を選択します。
  5. Intel<sup>®</sup> グラフィックスカードを使っている場合は、**Intel** グラフィックスタブを選択して、**グラフィックスプロパティ**をクリックし、**回転**タブを選択し、次にお気に入りの回転を設定します。
-  **注：** 回転オプションがない場合、または正常に作動しない場合は、[www.dell.com/support](http://www.dell.com/support) で、グラフィックスカード用の最新ドライバをダウンロードしてください。



# 問題を解決する

⚠ **警告**：このセクションで手続きをはじめの前に、**安全指示**に従ってください。

## 自己テスト

お使いのモニターには、自己テスト機能が装備され、適切に機能しているかどうかを確認できます。モニターとコンピューターが適切に接続されていて、モニタースクリーンが暗い場合は、次の手順でモニター自己テストを実行してください：

1. コンピューターとモニター両方の電源をオフにする。
2. コンピューターからビデオ ケーブルを外す。
3. モニターの電源をオンにする。

モニターがビデオ信号を検知できないが正しく作動している場合、画面に浮動ダイアログ ボックスが（黒い背景に）表示されます。自己テストモードでは、電源 LED が白になります。



**注**：接続した入力信号によっては、メッセージが異なる場合があります。

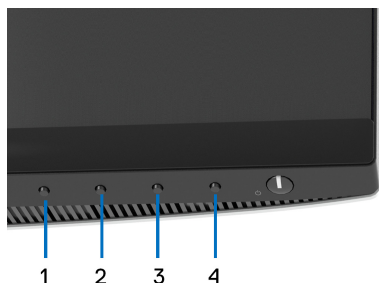
4. ビデオ ケーブルが外されているか、または破損している場合、通常システムの運転中、このボックスが表示されます。
5. モニターの電源をオフにして、ビデオ ケーブルを再接続し、次にコンピューターとモニター両方の電源をオンにします。

前の手順を行った後もモニタースクリーンに何も表示されない場合、モニターが適切に機能していないため、ビデオ コントローラーおよびコンピューターをチェックしてください。




## 内蔵診断

モニターには内蔵の診断ツールが付属しており、発生している画面の異常がモニターに固有の問題か、またはコンピューターやビデオカードに固有の問題かを判断します。



内蔵診断を実行するには、以下の手順に従います：

1. 画面がきれいであること（または、画面の表面に塵粒がないこと）を確認します。
2. ポップアップメニューが表示されるまで**ボタン4**を約4秒押し続けます。
3. **ボタン1**または**ボタン2**を使って診断ツール  を選択し、**ボタン3**で確定します。診断プログラムの最初でグレイのテストパターンが表示されます。
4. 画面に異常がないか、慎重に検査します。
5. 再度**ボタン1**を押して、テストパターンを変更します。
6. ステップ4と5を繰り返して、赤、緑、青、黒、白い色の画面およびテキスト画面についてもディスプレイを検査します。
7. **ボタン1**を押して、診断プログラムを終了します。



## よくある問題

次の表には、発生する可能性のあるモニターのよくある問題と考えられる解決策に関する一般情報が含まれます：

一般的な症状	発生した問題	実行可能な解決策
ビデオなし / 電源 LED オフ	画像が表示されない	<ul style="list-style-type: none"><li>・ コンピューターにモニターを接続しているビデオ ケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認します。</li><li>・ 他の電気機器を使用して、コンセントが正しく機能していることを確認します。</li><li>・ 電源ボタンが完全に押されていることを確認します。</li><li>・ <b>入力信号</b>メニューにより適切な入力信号が選択されていることを確認してください。</li></ul>
ビデオなし / 電源 LED オン	画像なし、または輝度がない	<ul style="list-style-type: none"><li>・ OSD によって、輝度とコントラスト コントロールを増加します。</li><li>・ 自己テスト機能が呼び出されず (<b>自己テスト</b>参照してください)。</li><li>・ ビデオ ケーブル コネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。</li><li>・ 内蔵診断を実行します。</li><li>・ <b>入力信号</b>メニューにより適切な入力信号が選択されていることを確認してください。</li></ul>
フォーカスが弱い	画像が不鮮明か、ぼやけているか、または薄れている	<ul style="list-style-type: none"><li>・ ビデオ拡張ケーブルを外します。</li><li>・ モニターを工場出荷時設定にリセットします。</li><li>・ ビデオ解像度を正しいアスペクト比に変更します。</li></ul>



ビデオが揺れたり/ずれたりする	画像が波打ったり、微妙にぶれる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ モニターを工場出荷時設定にリセットします。</li> <li>・ 環境係数をチェックします。</li> <li>・ モニターの場所を変えて、他の部屋でテストします。</li> </ul>
ピクセルが抜けしている	LCD スクリーンに点が入る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ モニターを一旦オフにした後、再度オンにします。</li> <li>・ 永久的にオフになっているピクセルがありますが、これは LCD テクノロジーに固有の欠陥です。</li> <li>・ Dell 社のモニターの品質とピクセルに関する方針の詳細、詳細については、Dell サポート <a href="http://www.dell.com/pixelguidelines">www.dell.com/pixelguidelines</a>.</li> </ul>
ドット落ち	LCD スクリーンに明るい点が入る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ モニターを一旦オフにした後、再度オンにします。</li> <li>・ 永久的にオフになっているピクセルがありますが、これは LCD テクノロジーに固有の欠陥です。</li> <li>・ Dell 社のモニターの品質とピクセルに関する方針の詳細、詳細については、Dell サポート <a href="http://www.dell.com/pixelguidelines">www.dell.com/pixelguidelines</a>.</li> </ul>
輝度の問題	画像が薄すぎるか、明るすぎる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ モニターを工場出荷時設定にリセットします。</li> <li>・ OSD によって、輝度とコントラストコントロールを調整します。</li> </ul>
幾何歪曲	スクリーンが正確にセンタリングされていない	モニターを工場出荷時設定にリセットします。



水平 / 垂直ライン	スクリーンに複数の線が入る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ モニターを工場出荷時設定にリセットします。</li> <li>・ 自己テスト機能チェックを行い（<a href="#">自己テスト</a>を参照してください）、これらの線が自己テストモードでも入るかどうかを確認します。</li> <li>・ ビデオ ケーブル コネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。</li> <li>・ 内蔵診断を実行します。</li> </ul>
同期化の問題	スクリーンがスクランブル状態か、磨り減って見える	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ モニターを工場出荷時設定にリセットします。</li> <li>・ 自己テスト機能チェックを行い（<a href="#">自己テスト</a>を参照してください）、これらの線が自己テストモードでも入るかどうかを確認します。</li> <li>・ ビデオ ケーブル コネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。</li> <li>・ セーフモードでコンピューターを再起動します。</li> </ul>
安全関連問題	スモークまたはスパークの明らかな症状	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ トラブルシューティング手順を実行しないでください。</li> <li>・ 直ちに Dell にご連絡ください。</li> </ul>
断続的問題	モニターの誤作動をオンおよびオフ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コンピューターにモニターを接続しているビデオケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認します。</li> <li>・ モニターを工場出荷時設定にリセットします。</li> <li>・ 自己テスト機能チェックを行い（<a href="#">自己テスト</a>を参照してください）、これらの線が自己テストモードでも入るかどうかを確認します。</li> </ul>



色が欠けている	画像の色が欠けている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ モニター自己診断テスト機能チェックを実行します。</li> <li>・ コンピューターにモニターを接続しているビデオケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認します。</li> <li>・ ビデオ ケーブル コネクタ ー に曲がったり破損したピンがないか、チェックします。</li> </ul>
色違い	画像の色が正しくない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ アプリケーションによって、色メニュー OSD のプリセットモードの設定を変更します。</li> <li>・ 色メニュー OSD のユーザーカラーで R/G/B 値を調整してください。</li> <li>・ 色設定 OSD で入力カラー形式を RGB または YCbCr/YPbPr に変更します。</li> <li>・ 内蔵診断を実行します。</li> </ul>
長時間モニターに静止画像を表示したために起こる画像焼き付き	表示された静止画像のかすかな影が画面に表示される	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ スクリーンが無作動状況になってから、数分でスクリーンがオフになるように設定します。これらの設定は、Windows 電源オプションまたは Mac 省エネルギー設定で調整できます。</li> <li>・ または、動的に変わるスクリーンセーバーを使用します。</li> </ul>

## 製品特有の問題

一般的な症状	発生した問題	実行可能な解決策
スクリーン画像が小さい	画像がスクリーン上でセンタリングされているが、全表示領域を満たしていない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ディスプレイメニュー OSD で、アスペクト比設定を確認します。</li> <li>・ モニターを工場出荷時設定にリセットします。</li> </ul>





<p>正面パネル上のボタンで、モニターを調整できない</p>	<p>OSD がスクリーン上に表示されない</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ モニターの電源をオフにして、電源コードを外し、もう一度コードを差し、電源を入れます。</li> <li>・ OSD メニューがロックされます。電源ボタンの横にあるメニュー / 機能ボタンを 4 秒間押し続けるとロック解除できません（詳細は、<a href="#">ロック</a>を参照してください）。</li> </ul>
<p>ユーザコントロールを押しても入力信号がない</p>	<p>画像が表示されず、LED が白く点灯</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 信号ソースをチェックします。マウスを動かすかキーボードのどれかのキーを押して、コンピューターが省電力モードに入っていないことを確認します。</li> <li>・ 信号ケーブルが正しく差し込まれているかどうかをチェックします。必要に応じて、信号ケーブルを差し込み直してください。</li> <li>・ コンピューターまたはビデオプレーヤーを再起動します。</li> </ul>
<p>ピクチャが画面全体に表示されない</p>	<p>ピクチャを画面の高さまたは幅いっぱいに表示できない</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ DVD の異なるビデオ形式により、モニターが全画面で表示できないことがあります。</li> <li>・ 内蔵診断を実行します。</li> </ul>
<p>HDMI/USB Type-C ポートから映像が映らない</p>	<p>ポートにハードウェアキー / ドッキングデバイスを接続してあるとき、ノートブックからケーブルを外す / 接続すると映像が映らない</p>	<p>ハードウェアキー / ドッキングデバイスから HDMI/USB Type-C ケーブルを外し、ドッキング HDMI/USB Type-C ケーブルをノートブックに接続します。</p>



## ユニバーサル シリアル バス (USB) 特有の問題

一般的な症状	発生した問題	実行可能な解決策
USB インターフェースが作動していない	USB 周辺機器が作動していない	<ul style="list-style-type: none"><li>・ モニターの電源がオンになっているかをチェックします。</li><li>・ アップストリーム ケーブルをコンピューターに再接続します。</li><li>・ お使いのコンピューターに USB Type-C ポートが装備されている場合は、USB Type-C から USB Type-A 変換ケーブル（別売り）を使ってモニターとコンピューターを接続してください。</li><li>・ USB 周辺機器（ダウンストリーム コネクタ）を再接続します。</li><li>・ モニターを一旦オフにした後、再度オンにします。</li><li>・ コンピューターを再起動します。</li><li>・ 外付けポータブル HDD のような一部の USB デバイスは、高い電流を必要とすることがあります。デバイスをコンピューターシステムに直接接続してください。</li></ul>
USB Type-C ポートは電源を供給しません	USB 周辺機器を充電することができません	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 接続したデバイスが USB-C 仕様に準拠しているか確認してください。USB Type-C ポートは、65 W 出力と USB 3.2 Gen 1 に対応しています。</li><li>・ 必ずモニター付属の USB Type-C ケーブルをお使いください。</li></ul>



SuperSpeed USB 5 Gbps (USB 3.2 Gen 1) インターフェイスが遅い	SuperSpeed USB 5 Gbps (USB 3.2 Gen 1) 周辺機器が遅いか、まったく作動しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>お使いのコンピューターが SuperSpeed USB 5 Gbps (USB 3.2 Gen 1) に対応していることを確認してください。</li> <li>コンピューターの中には、USB 3.2、USB 2.0 と USB 1.1 ポートの両方を搭載しているものもあります。正しい USB ポートを使用されていることを確認してください。</li> <li>アップストリーム ケーブルをコンピューターに再接続します。</li> <li>USB 周辺機器（ダウンストリーム コネクター）を再接続します。</li> <li>コンピューターを再起動します。</li> </ul>
ワイヤレス USB 周辺機器は、USB 3.2 デバイスを繋ぐと作動を停止します	ワイヤレス USB 周辺機器は応答が遅くなるか、その周辺機器と受信装置の距離が短くなると作動します	<ul style="list-style-type: none"> <li>USB 3.2 周辺機器とワイヤレス USB 受信装置の距離をあけます。</li> <li>ワイヤレス USB 受信装置とワイヤレス USB 周辺機器の距離をできるだけ短くしてください。</li> <li>USB 延長ケーブルを使って、ワイヤレス USB 受信装置をできるだけ USB 3.2 ポートから遠ざけてください。</li> </ul>

## スピーカー特有の問題

一般的な症状	発生した問題	実行可能な解決策
スピーカーから音が出ない	音が聞こえない	<ul style="list-style-type: none"> <li>モニターの電源を切り、一旦モニターの電源コードを抜いてからもう一度差し込んでください。その後で、再びモニターをオンにします。</li> <li>オーディオ ケーブルが正しくコンピューターのオーディオ出力ポートに接続されているか確認してください。</li> <li>オーディオ出力ポートからオーディオ ケーブルを外します。</li> <li>モニターを工場出荷時設定にリセットします。</li> </ul>



# 付録

## 警告：安全指示

⚠ 警告：このマニュアルで指定された以外のコントロール、調整、または手順を使用すると、感電、電氣的障害、または機械的障害を招く結果となります。

安全についての説明は、安全、環境および規制情報 (SERI) をご覧ください。

## 米国連邦通信委員会 (FCC) 通告（米国内のみ）およびその他規制に関する情報

米国連邦通信委員会 (FCC) 通告（米国内のみ）およびその他規制に関する情報に関しては、規制コンプライアンスに関するウェブページ [www.dell.com/regulatory\\_compliance](http://www.dell.com/regulatory_compliance) をご覧ください。

## Dell へのお問い合わせ

米国のお客様の場合、800-WWW-DELL (800-999-3355) にお電話ください。

📄 注：インターネット接続をアクティブにしていない場合、仕入送り状、パッキングスリップ、請求書、または Dell 製品カタログで連絡先情報を調べることができます。

Dell では、いくつかのオンラインおよび電話ベースのサポートとサービス オプションを提供しています。利用可能性は国と製品によって異なり、お客様の居住地によってはご利用いただけないサービスもあります。

- ・ オンライン テクニカルアシスタンス — [www.dell.com/support/monitors](http://www.dell.com/support/monitors)
- ・ Dell へのお問い合わせ — [www.dell.com/contactdell](http://www.dell.com/contactdell)

## エネルギーラベルおよび製品情報シートが記載された EU 製品データベース

S2722DC : <https://eprel.ec.europa.eu/qr/699422>

